

県立高校における個人情報を含む書類の紛失について

1 該当校 宮城県泉松陵高等学校

2 概要

- 泉松陵高等学校において、個人情報等が記載された1年生の生徒10名分の「児童生徒健康診断票」を校内において紛失したものの。

3 発覚までの経緯

- 令和3年9月13日(月)に、担当教員が今年度入学した生徒の「児童生徒健康診断票」の整理をする際、10名分の書類がないことに気付き、事務室の文書収受簿を確認したところ、7月30日(金)に受理していることが確認された。
- 受理した当該書類は、同日のうちに校長が確認しているが、担当者に受け渡す過程で所在不明となってしまい、全職員で校内を捜索したが見つからず、当該書類の紛失が発覚したものの。
- 現時点において、外部への個人情報流出等の二次被害は確認されていない。

4 紛失した書類に記載されている情報の内容

- 1年生の生徒10名分の健康診断記録
- 生徒氏名、性別、生年月日、身長・体重等の測定結果、視力検査等の診断結果等

5 考えられる要因

- 個人情報を含む書類の校内における管理及び受け渡しについて、管理職と教員間及び教員同士の情報共有及び確認が徹底されていなかった。

6 学校の対応

- 当該生徒10名に対して、校長から経緯説明及び謝罪を行っている。また、当該生徒の保護者に対して、家庭訪問又は電話で経緯説明及び謝罪を行っている。
- 在校生徒及び保護者全員に対しては、文書で報告、謝罪するとともに、今後、臨時の保護者説明会を実施し、校長から経緯を説明し謝罪する予定。
- 当該生徒等の心のケア等について十分留意することとしている。

7 再発防止に向けて

- 個人情報等が記載されている書類の管理が徹底されておらず、今回の件を重く受け止めて、こうした事故が二度と起きないように、情報セキュリティポリシーの内容を改めて全職員で確認するとともに、重要な情報を適正に管理するように校長会議等の諸会議において徹底してまいります。